

子どもへの暴力は

いじめ

虐待

痴漢

誘拐

などがあります。

子どもが
いじめなどの暴力から
自分を守るための
人権教育プログラム

新1・2年生のための

CAP ワーク
ショップ

5月15日 土

10:00～12:00

大人の方
だけの参加も
大歓迎！！



CAPとは子どもを取り巻く暴力から自分で自分の身を守るためのプログラムです。子ども
の力を引き出すエンパワメントプログラムに参加してみませんか。ロールプレイの劇を交え
ながらの、明るく楽しいプログラムです。是非ご参加お待ちしております！

子どもワーク

新1.2年生 20名 交流室3・4
ロールプレイ・ディスカッション
を通して、生きるために必要な3つ
の権利（安心・自信・自由）や特
別な叫び方等を身につけよう！

子どもさんが参加される場合は必ず保護者
（大人ワークショップ）の参加をお願いします。

おとなワーク

保護者、祖父母、
子どもに関わる大人の方
30名 交流室1A・B

- ・暴力について、子どもへの対応
- ・子どもワークで実施する
ロールプレイなど



- 持ち物：お茶又はお水（お子さまの水分補給用）
- 場 所：宝塚市立男女共同参画センター
- 講 師：NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西スタッフ

- 参加費：無 料
- 保 育：10人（1歳～就学前まで）
無料・要予約

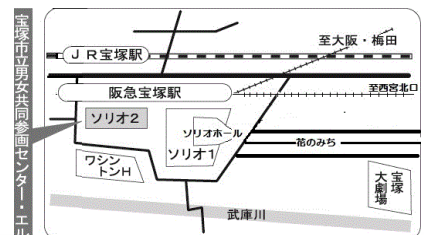
主催
お申込

宝塚市立男女共同参画センター・エル

TEL：0797-86-4006

4/5（月）～窓口、TEL、センターHPより受付開始

指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階 <https://www.takarazuka-ell.jp/>
（駐車場はありませんので、公共交通機関でおこしください）





CAPワークショップでは

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。

子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



自分を主張する

(自分を守るために
立ちあがる)

仲間同士の助け合い

(他人の権利を守るために
立ちあがる)

信頼できる

大人に話す



大人ワーク ショップでは

子どものいじめ／虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術など、子どもワークで実施するロールプレイも実演します。



CAPの歴史

- 1978年 アメリカ・オハイヨ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。
- 2018年 宝塚市内全ての小学校3年生又は4年生を対象にCAPを実施

センターでは新型コロナウイルス感染拡大予防 ガイドラインに沿って開催します。

- 当日、体調の悪い方はご参加いただけません。
- マスクの着用をお願いします。
(小さなお子様は除く)
- 利用時は、適宜手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。
- 講座中に換気の時間を設けます。

感染予防対策実施中



主催
お申込

宝塚市立男女共同参画センター・エル

TEL:0797-86-4006

Facebook
ページ



※申込にあたってお預かりする
個人情報は本講座以外の目的で
使用することはありません。